

# 令和4年度決算のあらまし

令和4年度決算が、令和5年6月27日に開催された組合会で承認されましたので、その概要をお知らせします。

## 1 共通事項

### (1) 団体数及び組合員数

【団体数】： 32団体

【組合員数】

- ◇ 団体数は地方独立行政法人東京都立病院機構の加入により、32団体となりました。
- ◇ 組合員数は、令和4年10月1日の短期組合員、同年7月1日の地方独立行政法人東京都立病院機構の固有加職員の組合加入に伴い、前年度より35,921人増加し、163,025人となりました。
- ◇ 被扶養者数は、前年度より7,910人増加し、98,395人となりました。

(単位:人)

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増(△)減
組合員の数	163,025	127,104	35,921
被扶養者の数	98,395	90,485	7,910

### (2) 決算総括

- ◇ 令和4年度決算では、収入5,170億円、支出5,201億円となりました。
- ◇ その結果、収支差引は31億円のマイナスとなりました。

(単位:百万円)

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増(△)減
収入	517,047	523,312	△ 6,265
支出	520,146	529,789	△ 9,643
収支差引	△ 3,099	△ 6,477	3,378

## 2 短期給付

短期給付は、医療保険及び介護保険に係る事業を行っています。

- ◇ 令和4年度は財源率を据置きました(短期分75.4%、介護分18.0%)。
- ◇ 組合員数の増加に伴う掛金・負担金収入の伸びにより、収入総額は60億円増加しました。
- ◇ 医療費等の支出の伸びにより、支出総額は61億円増加しました。
- ◇ その結果、収支差引は27億円のマイナスとなりました。
- ◇ 主な支出として、組合員等に対する医療費等441億円ほか、国の高齢者医療制度等への拠出金等389億円があります。

【短期給付の決算額】

(単位:百万円)

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増(△)減
収入	87,744	81,714	6,030
支出	90,407	84,259	6,148
収支差引	△ 2,663	△ 2,545	△ 118

- ◇ 令和4年度の組合員1人当たりの医療費等は、前年度と比べて、29,999円(10%)増加しました。

【組合員1人当たりの医療費等】

(単位:円)

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増(△)減	増減率
医療費等	329,442	299,443	29,999	10.0%

### 3 長期給付

長期給付は、年金に係る事業を行っています。

- ◇ 年金給付による支出と掛金・負担金による収入は、概ね均衡していますが、国の各年金勘定への拠出金(厚生年金拠出金・基礎年金拠出金)が、同勘定から受け取る交付金(厚生年金交付金・基礎年金交付金)を大幅に上回っていること等から、最終的な収支差引は8億円のマイナスとなりました。
- ◇ 年金受給者数が増加傾向にある中、財政を支える組合員数は平成19年度以降、年金受給者数を下回り続けています。

#### 【長期給付の決算額】

(単位:百万円)

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増(△)減
収 入	416,017	428,720	△ 12,703
支 出	416,806	433,662	△ 16,856
収 支 差 引	△ 789	△ 4,942	4,153

#### 【年金受給者数・組合員数の推移】

(単位:人)

区 分	平成19年度	平成22年度	平成25年度	平成28年度	令和元年度	令和4年度
年金受給者数	134,824	144,350	152,370	157,678	159,502	158,210
長期組合員数	130,723	124,055	120,681	121,337	124,724	127,759

### 4 福祉事業

福祉事業は、組合員等の健康の保持増進に必要な事業や、保健・保養などの事業を行っています。

#### 【福祉事業に係る各事業の決算額】

(単位:百万円)

区 分	保健事業	保養事業	会館事業	貸付事業	計
収 入	4,275	89	1,293	195	5,852
支 出	3,926	228	1,269	155	5,578
収支差引	349	△ 139	24	40	274

#### (1) 保健事業

- ◇ 組合員等の健康管理や健康の保持増進を目的として、人間ドック利用助成の実施のほか、委託体育施設の提供、夏・冬季等の委託保健施設の借上げ、シティ・ホール診療所の運営等を実施しています。
- ◇ 新型コロナウイルス感染症の落ち込みから引き続き回復基調にあるものの、コロナ禍前の令和元年度水準に比べると、疾病予防事業(人間ドック)は同水準まで回復したが、健康づくり支援事業や委託保健施設は回復途上にあります。

#### 【人間ドックの健診実績】

(単位:人)

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増(△)減	令和元年度
人間ドック	16,814	15,328	1,486	16,538

#### 【委託保健施設稼働実績】

(単位:箇所、人、%)

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増(△)減	令和元年度
施設数	745	49	696	804
利用人員	60,110	6,558	53,552	87,943

#### 【健康づくり支援】

(単位:人)

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増(△)減	令和元年度
委託体育施設等	172,485	152,426	20,059	221,863

#### 【シティ・ホール診療所】

(単位:人)

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増(△)減	令和元年度
延べ患者数	21,391	20,248	1,143	32,872

#### 【特定健診・特定保健指導の実施状況】

(単位:人)

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増(△)減	令和元年度
特定健診 (被扶養者等)	5,138	5,241	△ 103	5,492
特定保健指導	4,657	5,250	△ 593	6,127

## (2) 宿泊(保養・会館)事業

- ◇ 箱根路開雲(保養事業)の利用者数は、令和3年度実績より7,923人増加し、堅調に推移しているものの、依然、コロナ禍前の実績には戻っていません。
- ◇ アジュール竹芝(会館事業)の利用者数は、新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ令和2年度実績からある程度回復してきているものの、コロナ禍前の令和元年度の実績には戻っていません。

【箱根路開雲利用実績】 (単位:人)

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較 増(△)減	平成 30年度
延べ利用者数	22,391	14,468	7,923	28,949

(注)延べ年間利用者数である。また、令和元年度は改修工事に伴う休館があったことから、比較対象年度を平成30年度としている。

【アジュール竹芝利用実績】 (単位:人)

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較 増(△)減	令和元年度
宿 泊	47,649	46,017	1,632	54,271
婚 礼	701 (22組)	410 (15組)	291 (7組)	2,548 (60組)
人間ドック (日帰り)	10,219	9,759	460	11,021
特定健診・ 特定保健 指導	449	529	△ 80	677

(注) 宿泊は年間利用者数、婚礼は延べ利用者数、( )は組数、人間ドック(日帰り)・特定健診・特定保健指導は年間利用者数である。

【問合せ先】  
管理部財務課計理担当  
☎03(5320)7311